

鬼北町木造住宅耐震診断事業希望者募集

建設課 内線241

近い将来発生が予想される東南海・南海地震等の大規模地震に備え、木造住宅の耐震診断を受ける人に対し、費用の一部を補助する制度を設けています。本年度も次のとおり募集します。耐震診断を希望される方は申請してください。



対象となる木造住宅

- (1) 昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅(在来軸組み工法の戸建ての住宅)
- (2) 階数が2階以下で、延床面積が500㎡以下のもの
- (3) 併用住宅の場合、延床面積の半分以上が住宅の用途に供されているもの

※ただし専用住宅のうち、共同住宅および長屋住宅は対象外となります。

補助対象者

対象となる住宅の所有者

対象となる耐震診断

「愛媛県木造住宅耐震診断事務所」の登録を受けた建築士事務所が「愛媛県木造住宅耐震診断マニュアル」に基づき実施する耐震診断を対象とします。

補助金の額

補助対象経費の3分の2以内、最高2万円を限度に補助します。

受付戸数

10戸(先着順)

受付期間

9月18日(火)～11月16日(土) 8時30分～17時15分まで(土日、祝祭日を除く)

申込方法

申込書および添付書類を提出してください。用紙は建設課都市計画・管理係にあります。

添付書類

- ① 建築確認通知書の写しまたは建築物の登記簿謄本
- ② 建築年度や構造が分かるもの
- ③ 外観写真(2箇所以上)
- ④ 住宅の位置を示す地図
- ⑤ 見積書(耐震診断事務所が作成)
- ⑥ 借家の場合は貸主の同意書
- ⑦ 伝統工法住宅チェック票

耐震診断事務所選定

木造住宅の耐震診断を依頼する建築士事務所は、申込みの際に町にある登録名簿の中から選んでいただきます。

受付場所

建設課都市計画・管理係

骨髄バンク推進月間

保健福祉課 内線621

毎年6千人の方が、突然、白血病などの血液難病にかかっています。「骨髄液の提供(骨髄移植)」というあなたの善意が、骨髄移植以外に治療方法のない、白血病や重症再生不良性貧血などの血液難病患者さんの命を救います。骨髄移植を成功させるためには患者さんと骨髄提供者(ドナー)の白血球の型(HLA型)を一致させる必要があります。しかし、HLA型は兄弟間で4分の1、他人では数百から数万分の1の確立でしか一致せず、まだ多くの患者さんが骨髄移植を受けられないでいます。全国でドナー登録30万人、愛媛県でドナー登録3,252人を目標に骨髄バンクへの登録を呼びかけています。愛媛県では「骨髄バン

ク登録窓口」を次のとおり開設していますので、18歳から54歳までの健康な方の登録をお願いします。

【愛媛県内の骨髄バンク登録窓口】

施設名	開設日	問い合わせ先	電話番号
大街道献血ルーム	毎日	松山市大街道2丁目6-6	089-932-0900
西条保健所	月曜日	西条市喜多川796-1 (企画課企画情報係)	0897-56-1300
今治保健所	月曜日	今治市旭町1-4-9 (企画課企画情報係)	0898-23-2500
八幡浜保健所	火曜日	八幡浜市北浜1-3-37 (企画課医療対策係)	0894-22-4111
宇和島保健所	火曜日	宇和島市天神町 (企画課医療対策係)	0895-22-5211

*事前に予約をお願いします。(大街道献血ルームについては、登録のしおり「チャンス」を持参すれば、予約なしで登録できます。)

問い合わせ先

愛媛県庁薬務衛生課 ☎089・912・2391